



▲自ら楽しむことがより良い地域づくりにつながるようです。



▲70個のロウソクに明かりを灯します。



▲地域ぐるみで造りあげました。

【冬を楽しむ】素緑楽易歩くらぶスローライフクラブ

緑地区の雪の壁にきれいなキャンパスが現れました。
 これらは、1月の大雪により道路脇に大きな雪の壁が出来たのを見て、長谷川好夫さんと家族の方々が始めたのがきっかけ。地域や山村留学の家族の方々も次第に加わり、地域の素材を楽しく易しく味わおうと「素緑楽易歩くらぶ（スローライフクラブ）」を立ち

上げるまでになりました。
 ロウソクを入れる小さなまくらには、蛍光塗料で色づけされたものもあり、キャンドルの灯らない昼間でも楽しめるよう工夫されています。参加者の皆さんは「やるなら楽しく」と、寒い中での作業にも笑顔を絶やしません。皆さんの、地域へのこだわりと熱い思いが伝わってきます。

きよさと NO 547 MARCH
 2004年3月1日発行



発行 / 清里町
 〒099 4492
 北海道斜里郡清里町羽衣町13番地
 TEL (01522) 5 2131 (代表)
 FAX (01522) 5 3571
 ホームページ
<http://www.town.kiyosato.hokkaido.jp/>
 携帯電話用サイト
<http://www.town.kiyosato.hokkaido.jp/i/>
 メール
kykikaku@town.kiyosato.hokkaido.jp
 編集 / 企画財政課広報広聴係
 TEL (01522) 5 2136 (直通)

ひよのこま

人口 / 計 5,097人 (-12)
 男 2,491人
 女 2,606人
 世帯 / 1,928世帯
 (平成16年1月末日現在)

編集後記

斜里郡三町の合併協議は、斜里郡合併協議拡大準備会」を解散することとひとつの区切りとなり、自主自立」のまちづくりを進めることとなります。しかし、合併する、しない」に関わらず厳しい情勢は続きます。今、新しいまちづくりのスタートラインに立ったといえます。自分の住んでいる地域を盛り上げようと様々な供地域づくり僭が行われています。緑で行われた雪のキャンパスでは、子どもから大人まで本当に楽しんで活動されていきました。この記憶が子どもたちのなかで「ふるさと」を創る大きな力になると感じました。